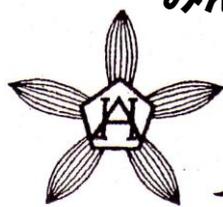


みんな「あったかチルドレン！」



東 秋 留

2月号

令和8年1月30日

あきる野市立
東秋留小学校



いじめは絶対許しません。

第12回全国小学校ラジオ体操コンクール「かんぼ生命特別賞」

校長 田中 淳志

全国小学校ラジオ体操コンクールは、小学生が元気に楽しくラジオ体操に取り組み、体力づくりにつなげてほしいという願いから、2014年に開始した児童の健全育成を応援するコンクールです。

東秋留小は、令和7年度の第12回全国小学生ラジオ体操コンクールで、「かんぼ生命特別賞」を受賞しました。令和6・7年度の2年間、東京都教育委員会体育健康教育推進校として、様々な運動に親しみ、身体を動かすことを楽しむ学習を進めてきました。その中で、ラジオ体操にも全校で取り組みました。一生懸命に頑張った成果として、「かんぼ生命特別賞」を戴いたことは、児童にとって大きな自信となり、とても嬉しく思っているところです。

受賞の理由は次のとおりです。

- ・ラジオ体操の専門家から指導を受け、体の使い方やペアでの教え合い等、ラジオ体操のこつを学んでいる点が素晴らしかった。
- ・縦割り班活動で、上級生が下級生に優しくラジオ体操の動きを教える姿から、児童が互いに成長し合う温かい関わりが感じられた。
- ・全校集会では地域や保護者の方々も参加し、ラジオ体操を通して気持ちよく一日をスタートできる工夫がされ、学校全体の一体感を感じた。
- ・お祭りではステージに立ち、小学生だけでなく地域の方々も一緒にラジオ体操を行い、大盛り上がりで楽しむ様子がとても印象的だった。

2月24日(火)に、株式会社かんぼ生命保険とNPO法人全国ラジオ体操連盟の方々が入校し、本校体育館で、表彰式・出張授業を行います。

[次第] [第1部：5・6年生]

- ・はじめのことば ⇒ ・校長及び来賓挨拶
- ・かんぼ生命、体操講師、アシスタント紹介

- ・主催者挨拶 (かんぼ生命)
- ・表彰及び賞状等授与、記念撮影
- ・おわりのことば

[次第] [第2・3部：1～4年生]

- ・はじめのことば ⇒ ・出張授業
- ・おわりのことば ⇒ ・記念撮影
- ・代表児童取材

表彰式には、「ルカリオ」と「かんぼ君」の着ぐるみもやってきます。式終了後には、一緒に記念撮影をすることになっています。

ラジオ体操の取組は、令和8年度も継続し、児童の体力づくりにつなげていく予定です。

【体育健康教育に関わるアンケート結果から】

学校評価の児童アンケートと保護者アンケート結果の集計が終了しました。体育健康教育を含めた、全16項目のアンケート結果で、「児童」と「保護者」の認識が大きく(一番乖離(食い違い)していたのが、「体を動かすことを楽しいと感じているかどうか」の項目でした。児童は、94.9%が「とてもそう思う・そう思う」と回答し、16項目中一番高い評価でした。推進校としての取組の成果を感じました。しかし、同項目の保護者回答は、62.0%に止まり、なんと16項目中一番低い評価となりました。ここに、32.9%の差異(ズレ)が生じました。東京都の推進校としての体育健康教育の取組は、これまでも発信してきましたが、学校内だけではなく、地域や家庭での生活を含めて、運動に親しみ身体を動かすことを楽しむ児童の育成を図ることがねらいでした。各家庭でも児童と運動に親しむ時間を作り、児童が身体を動かすことを楽しいと感じている様子を見ていただくと嬉しく思います。